

## 文化振興事業の補助金交付団体 が決定しました

町内の団体から公募していた文化振興事業について、審査会の結果が町長に報告され、次の3団体の事業が採択されました。文化振興事業は、地域文化の振興や地域文化に親しむ環境づくり、住民参加型の文化振興などの活動に対して20万円を上限に交付されるもので、各団体の個性豊かな事業に期待が寄せられます。

### 令和5年度 文化振興事業補助金採択団体

団体名	事業名（事業概要）
日前郷の足跡編集会	日前郷の足跡出版事業
周防大島地人協会	太鼓芸能集団 鼓童 周防大島交流公演
ハワイアンフェス 実行委員会	カウアイ島・周防大島 姉妹島 60周年記念ハワイアンフェス

■問い合わせ 社会教育課 ☎ 0820-78-2205

## バスの車内事故防止についてのお願い

ただいま、バス車内での事故を防止するため、「車内事故防止キャンペーン」を実施しています。

走行中に席を離れると、転倒など思わぬけがをする場合があります。また、お降りの際は、バスが停留所に着いて扉が開いてから、席をお立ち願います。

走行中やむを得ず急ブレーキを掛ける場合があります。お立ちになってご利用いただく場合には、つり革や握り棒にしっかりおつかまりください。

バスの車内事故防止に皆さまのご理解とご協力をお願いします。



**バスが停まってからお立ちください!**

■問い合わせ 山口県バス協会 ☎ 083-922-5031

## カウアイ島姉妹島縁組60周年を迎えました



4月に周防大島チャンネルで放送されました周防大島観光協会の番組「シマタビ」でも、カウアイ島姉妹島縁組60周年を記念して「瀬戸内のハワイ」の歴史について特集しました。日本ハワイ移民資料館では、木元館長にお話を伺い、官約移民の制度をはじめ海を渡った人たちのご活躍に耳を傾けました。グリーンステイながうらでは、サタフラの名物司会者トミー米澤さんをお迎えして、サタフラやティキ制作など「瀬戸内のハワイ」ならではの取り組みについて振り返っていただきました。（※これらの放送はYouTubeの「周防大島チャンネル」でも視聴できます）

夏を迎えた周防大島では、6月1日からアロハシャツを正装とした「アロハ・ビズ」がはじまり、アロハシャツ着用の皆さまをおもてなしする「エコモ・マイ・アロハ（ハワイ語で「ようこそ」）」キャンペーンも行っています。

また姉妹島縁組締結記念日の6月22日には、周防大島高校の生徒と山口県立大学の学生の皆さんが手掛けた周防大島町オリジナルのアロハシャツの一般販売を、道の駅サザンセットとうわと周防大島観光協会で開催しました。

その他にも60周年を記念して、大島郡国際交流協会が、カウアイ島から借用したキルト作品を中心に、日本ハワイ移民資料館などでハワイアンキルト展を7月15日から開催しています。また開催初日にはグリーンステイながうらを会場に、タレントでキルト作家のキャシー中島さんをゲストに講演会が行われました。

サタデーフラもコロナ禍以降最多となる100チームを超えるダンサーの皆さんにエントリーいただきました。7月15日～8月26日の毎週土曜日には昼夜の会場で素敵なフラを披露されますので、カウアイ島姉妹島縁組60周年を迎えた「瀬戸内のハワイ」でアロハな夏をご満喫ください。



問い合わせ 周防大島観光協会 ☎ 0820 (72) 2134